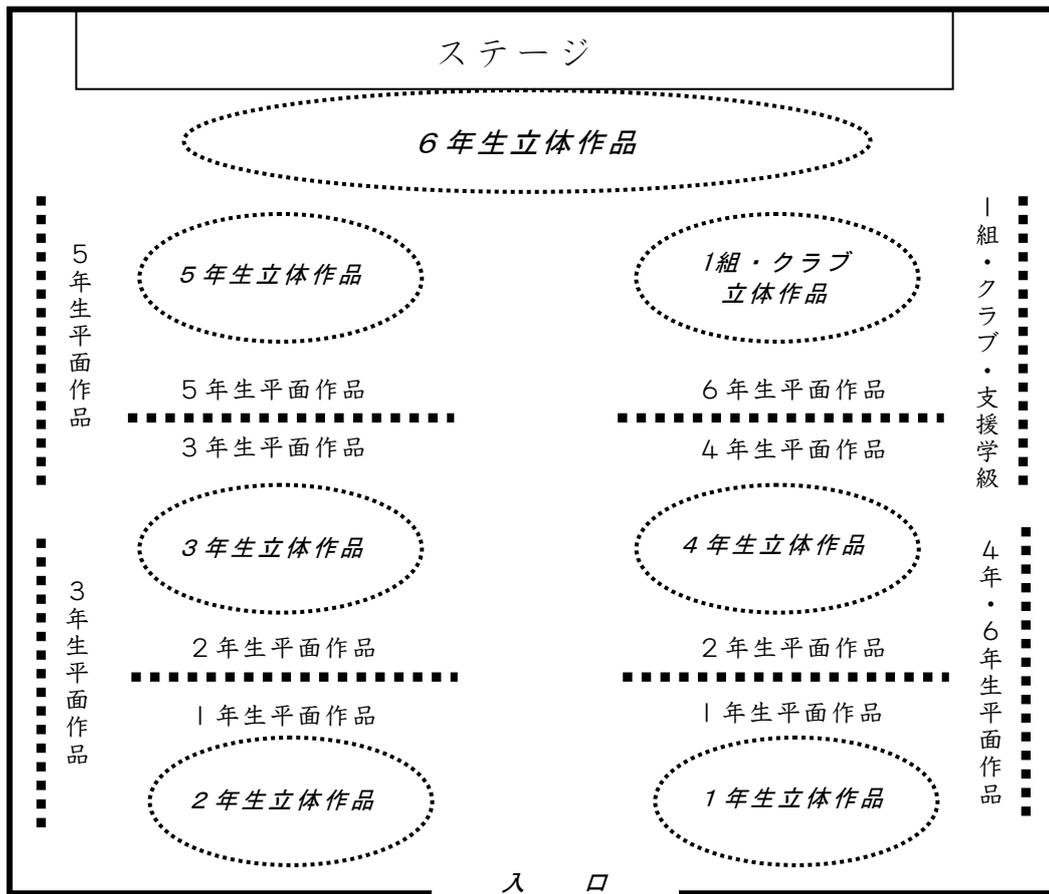


◇ 図画工作展 会場図



※児童は、平面作品一点・立体作品一点、計二点を出品します。
 (1組は、交流学級にも一点出品します)
 ※作品の種類や大きさによって、場所が変更になる場合があります。

◇ 作品紹介

	立 体 作 品	平 面 作 品
一組	『夢の水族館』 ぼく、わたしが考えた水の中の生き物。こんな魚が泳いでいたら楽しいだろうな。夢の水族館を表現しました。	『かに, カニ, KANI』 かにの脚は何本かな? 体の表面はチクチクしてさわると痛そう。はさみは目よりも大きいな。細かいところまでよく見て描きました。
一年	『はこかざるんるん』 箱を楽しくかざりました。世界に1つしかない箱に、お気に入りのものを入れたいな…。	『のってみたいな いきたいな』 いろいろなものの形を写して色画用紙を作りました。どんな乗り物に乗ってどんな世界に行きたいのかを想像して、楽しくかきました。
二年	『大きなあなから』 土粘土にあけた大きなあな、さあ何ができるでしょう。どうぞお楽しみに。	『もしも 散歩していたら』 「〇〇が～を散歩していたら…」と、自分のすきな生き物を画用紙で作って紙版画をしました。宇宙や砂漠、海、思い思いの場所は、ステンシルや型押しで表現しました。
三年	『トントドンドン くぎうち名人』 いろいろな形や大きさの木を自由に組み合わせ、金づちでくぎをドンドンうっていきました。どんな形に見えるでしょうか?	『いろいろうつして 動物の世界』 材料の組み合わせを工夫して版をつくりました。版の置き方にも工夫がたくさん見られます。
四年	『すてきな わたし』 自分の顔作りに取り組む中で、自分のことが好きになり、大切に思いながら作製しました。指であんだマフラーにも注目してください。	『ほって すって』 彫刻刀を使って1つの版を仕上げました。輪郭線を彫刻刀で彫って、自分で刷って作品を仕上げました。
五年	『野菜』 野菜をテーマに紙粘土で立体作品をつくりました。総合的な学習の時間で、京野菜について学んだことを形にしました。	『家庭科の学習』 家庭科でミシンや裁縫セットの道具を使っているところを版画にしました。初めての面彫りに挑戦です。
六年	『オルゴール』 小学校生活最後の立体作品です。思いをこめて、1つの箱に表現しました。浮き彫りやかまぼこ彫りなどを使って丁寧に仕上げました。思い出の写真と共に楽しんでください。	『伝統文化へようこそ』 6年になりたくさんの伝統文化を学習しました。役者さんの表情に注目し、顔のしわなど1つ1つ丁寧に彫りました。すばらしい作品が仕上がりました。全員の目や表情に注目して楽しんでください。